

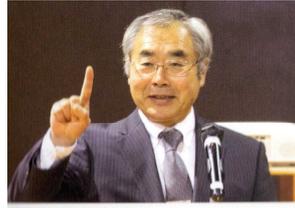
ミニ 分校だより 3月号

地域と共に歩む
大曲農業高等学校太田分校
TEL) 0187 (88) 1311
0187 (86) 9035
(FAX)



●3月25日(水)、先生方の人事異動が新聞にて発表されました。今回は小林吉則校長先生、渡部剛教頭先生、鈴木亮先生の三名が太田分校を離れることになりました。小林校長先生と渡部教頭先生におかれましては二年間、鈴木先生におかれましては五年間の分校勤務でした。本来であればお別れの会を開き、感謝の思いを伝えたいところでしたが、残念ながら諸事情により中止となってしまいました。そこで、遅くなりりましたが、御退任、御栄転なさる先生方から在校生へ向けたメッセージを頂きましたのでご紹介いたします。

小林吉則校長先生



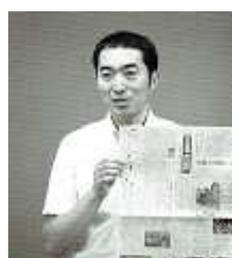
○「答えが見つからない」
50人の体は約60%水である。体重は1kgの人だと2L(リットル)の水を吸収する。そのまま1日2kg体重が増える。同じ量の水を毎日排出している。川のように体の中を水が流れているのだ。そのほかの物質も食べ物から補給され、1年でほぼ全て入れ替わる。1年後の自分は全く新しい物質で構成される。では「変わらない自分とは何か？」その答えが見つからない。学校も毎年メンバーが入れ替わる。しかし変わらない学校がそこにある。ある学者が言った。「物質のふるまいが、その存在を造り出す」と。
2年間の私のふるまいは、ちゃんとした分校を創り出したのだらうか。答えは定かではない。目をつむるとみんなの一人ひとりの笑顔が見えてくる。私にとりまして、日々の幸せであった。ありがとうございませぬ。
●校長先生との思い出はたくさんありますが、いつもの分校生を温かく見守ってくれていました。収穫祭でもの特製本格カレーは、分校生にとってワクワクする素晴らしの思い出でした。校長先生は御退任になられますが、4月から秋田工業で物理を教えることになりました。

渡部 剛教頭先生

○太田分校では2年間お世話になりました。この2年間は、生徒皆さんの笑顔に何度も元気をもらいました。太田分校の魅力は、大きく元気を与えています。これに「挑戦する心」が加われば道は大きく拓けます。私の経験から「失敗をしない」と「失敗して当たり前」の失敗をしてもいい、という気持ちで結果を考えず何事にもチャレンジしてみたい、という気持ちで地域に元氣(力)を与える。地域の活躍を応援しています。

●教頭先生は職員室の真ん中で、いつもニコニコ、温かいまなざしで生徒の皆さんと接していただきました。また、農繁期には皆と一緒に農場で作業する姿が印象的でした。今回、大曲支援学校の教頭として転任します。

鈴木 亮先生



土に根をおろし 風と共に生きよう
種と共に冬を越え 鳥と共に春を歌おう
『風の谷のナウシカ』より
○太田の雄大な自然、その中で皆さんが成長していき、活発な活動を見つめてきました。決して平坦な道ではありませんが、皆さんの「できたこと」が増え、2年後の高校生活に、みんな合っていました。1年後、2年後の高校生活を一緒に過ごさず、どんな表情で迎えますか？それを思い描いていきます。一日一日を「善く生きて」ください。応援しています。

●生徒たちと正面から向き合い、きめ細やかな指導がとおも別転任することになりました。今度、高校教育課の指導主事として別転任することになりました。

ありがとうございました



朝ドラ「スカーレット」の分校版のような一枚



恒例となった全校除草作業。スタイルは「ハッチシ！」どこから手を付けようかな!



収穫祭で特製カレーを披露。教頭先生と出来映えを手エック。漂ういい香りに♡



稲刈り体験に訪れた子供達と一緒に稲刈り。最後はみんなのがんばりに「はんざい!」



グラウンドゴルフで地域の方と記念撮影

思い出写真館